

見どころ 歩きどころ



発見!

歩いてトリビア



西国街道(山崎道)

京都の羅城門(東寺口)から大山崎、高槻、淀川右岸を通り、大坂を経ないで西宮で山陽道と合流、赤間関(下関・九州)へ至る江戸時代の重要な幹線道路が西国街道(山崎道)です。大陸文化の流入の道でもあり、東海道の付属街道として幕府が管轄し、西国大名の参勤交代に利用され繁栄しました。



竹の径

「京都府景観資産」や「京都府文化的景観」に選定された、全長1.8kmの竹林道。竹穂垣や物集女(もずめ)垣など8種類の竹垣が整然と連なります。秋には、垣を竹行灯で照らすライトアップイベント「竹の径・かぐやの夕べ」が開催され、幻想的な世界が広がります。「癒しの散策路」で笛音や小鳥のさえずりをBGMに、木もれ日や香りを楽しんでみませんか?



ちょっと

INFORMATION

TauT阪急洛西口 トートひろば

高架下で人と人が出会う、まちの縁側(えんがわ)のような場所を目指し誕生したのが「TauT阪急洛西口」。阪急洛西口駅付近から桂駅に向かう約1kmの高架下の複合施設です。「トートのひろば」ではリレーウォーク開催当日、マルシェイベント「トートの庭」が開催され、キッチンカーや選りすぐりのお店の出店を予定しています。

